

28年度大学入試センター試験 平均点情報

総合点は、文系一ややアップ、理系一ややダウンか

志望校合格のポイントは志望校への出願

進路情報研究センター ライセンスアカデミー／大学新聞社 / 2016/1/20

1月20日に大学入試センターより、「平成28年度大学入試センター試験（本試験）平均点等一覧（中間集計）」の発表があった。その発表をもとに今後の入試戦線の動き等を推測した。

平成28年度大学入試センター試験（本試験）平均点等一覧（中間集計）

平成28年1月20日 独立行政法人大学入試センター
受験者数 260,970人

教科名	科目名	平成28年(中間)		平成27年(中間)		平均点の対前年差	平成27年(最終)		
		受験者数	平均点	受験者数	平均点		受験者数	平均点	
国語(200点)	国語	222,768	125.9	215,747	116.4	9.5	501,415	119.2	
地理歴史(100点)	世界史A	647	43.5	654	48.2	▲4.7	1,376	47.4	
	世界史B	39,745	68.9	38,599	67.9	1.0	84,053	65.6	
	日本史A	1,181	40.8	1,098	45.0	▲4.2	2,409	45.6	
	日本史B	70,764	66.6	64,166	63.8	2.8	155,273	62.0	
	地理A	803	54.1	763	53.7	0.4	1,843	51.4	
	地理B	46,759	61.7	46,716	60.6	1.1	146,846	58.6	
公民(100点)	現代社会	29,833	55.8	27,792	60.8	▲5.0	76,698	59.0	
	倫理	9,739	51.6	10,785	54.0	▲2.4	30,740	53.4	
	政治・経済	19,990	61.8	18,400	56.5	5.3	45,300	54.8	
	倫理, 政治・経済	21,011	61.0	19,862	60.4	0.6	48,659	59.6	
数学	数学①(100点)	数学I	2,380	37.9	2,123	33.3	4.6	5,277	32.4
		数学I・数学A	155,171	56.7	135,572	62.7	▲6.0	338,406	61.3
	数学②(100点)	数学II	2,364	29.1	2,093	23.2	5.9	4,944	23.8
		数学II・数学B	139,494	50.2	119,070	42.0	8.2	301,184	39.3
		簿記・会計	309	56.4	257	64.1	▲7.7	1,266	66.5
		情報関係基礎	114	60.8	125	51.2	9.6	462	52.0
工業数理基礎	0	—	3	48.0	—	35	55.0		
理科	理科①(50点)	物理基礎	8,095	35.1	5,599	32.4	2.7	13,289	31.5
		化学基礎	37,004	27.6	31,112	35.7	▲8.1	88,263	35.3
		生物基礎	42,734	28.3	37,373	27.0	1.3	116,591	26.7
	理科②(100点)	地学基礎	14,325	35.7	11,846	28.6	7.1	41,617	27.0
		物理	65,297	62.3	56,065	62.3	0.0	129,193	61.7
		化学	84,447	55.7	71,661	59.9	▲4.2	175,296	59.2
		生物	30,941	64.2	27,462	49.1	15.1	68,336	48.4
地学	886	40.6	777	43.4	▲2.8	1,992	40.9		
外国語	【筆記】(200点)	英語	233,457	114.7	237,285	118.5	▲3.8	523,354	116.2
		ドイツ語	96	128.2	97	143.7	▲15.5	135	144.8
		フランス語	125	150.9	116	149.4	1.5	142	148.3
		中国語	323	160.2	272	160.2	0.0	427	158.6
		韓国語	112	130.8	87	136.6	▲5.8	143	139.1
	【リスニング】(50点)	英語	227,755	31.3	231,917	35.7	▲4.4	516,429	35.4
	筆記+リスニング(200点)	英語		116.8		123.4	▲6.6		121.2

(注) 平均点は、大学入試センター発表の数値を、小数点第2位で四捨五入した。

「筆記(200点)+リスニング(50点)」は、それぞれの得点率をもとに200点に圧縮して大学新聞社で算出した。

27年の中間集計は得点調整前の数値。27年の最終は得点調整後の数値。

▲はマイナス(-)の意味。プラス(+)は省略。

〈今後の予定〉

- 1月22日（金） 得点調整実施の有無の発表（予定）
1月25日（月）～2月3日（水） 国公立大出願受付

基幹科目と言われる3教科の対前年度得点差は、
国語 +9.5点、数学（数学Ⅰ・A+数学Ⅱ・B） +2.2点、英語（筆記+リスニング、200点換算） ▲6.6点で、合計では+5.1点になる。

理科の受験は、文系では生物（対前年度+15.1点）の選択が多い。一方、理系では物理（同±0.0点）と化学（同▲4.2点）の選択が多い。そのため、総合平均点（900点満点）では文系は確実にアップするだろう。

自己採点集計を実施している予備校の予想点は以下の通り。

	文系 5教科7科目	理系 5教科7科目
河合塾	548点(+5点)	562点(▲5点)
駿台・ベネッセ	547点(+7点)	564点(▲6点)

※「文系5教科7科目」=外国語・国語・数学(2科目)・地歴公民(2科目)・理科(1科目)

「理系5教科7科目」=外国語・国語・数学(2科目)・地歴公民(1科目)・理科(2科目)

理科①は2科目を1科目として集計。

※各予備校のホームページより。

(河合塾1/19現在、駿台・ベネッセ1/20現在)

()内は対前年度の得点修正後の得点差。

このデータや自己採点結果をもとに、受験生は国公立大に出願する。センター試験の1ランクは約20点と言われる。文系、理系とも大幅なアップ、ダウンがないと予想されるので、国公立大の出願は、センター試験実施前の志望校に出願する傾向になると推測される。2次対策のできている国公立大への出願が合格へのポイントになる。

私立大の入試戦線はどうなるであろうか。近年の受験生の動向は、一般入試において、個別学力検査方式よりもセンター試験利用入試方式の伸びが大きい。28年はセンター試験において、期待通りの得点が取れた受験生が多い。そのため、センター試験後に出願できるセンター試験利用入試方式は難関私立大では受験者が増加するだろう。